

事務事業評価シート

(H.30)No.	5011	(H.29)No.	5011
-----------	------	-----------	------

事務事業名	斎場管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	環境対策室	海野 隆広	

会計区分	事業コード	253501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	衛生費	斎場管理費
項	保健衛生費	(小事業名)
目	斎場管理費	斎場管理費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5	快適な生活環境づくり
	施策	6	斎場・墓地
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)		
遺族の心情に配慮し、人生終焉の場所にふさわしい尊厳さを備えた斎場の維持管理及び運営を行います。		
事業内容		
斎場利用者に整った環境で故人の見送りができる場を提供できるように、施設設備の維持管理及び運営を適切に行います。 また、小動物の収骨を伴う火葬を継続するなど、市民のニーズに応えた施設運営を行います。		

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 火葬 1,098件(内死産児8件) 身体の一部・胞衣物 348件 小動物(収骨無) 1,079件 小動物(収骨有) 293件 霊安室利用 23件 待合室利用 16件 火葬炉制御操作盤更新工事 3,564千円 斎場場内U字溝修繕に係る工事及び委託 599千円 その他修繕 389千円 		<ul style="list-style-type: none"> 適切かつ安全な施設の維持管理及び運営 火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の点検及び修繕・工事 		<ul style="list-style-type: none"> 適切かつ安全な施設の維持管理及び運営 火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の点検及び修繕・工事 	<ul style="list-style-type: none"> 適切かつ安全な施設の維持管理及び運営 火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の点検及び修繕・工事 	<ul style="list-style-type: none"> 適切かつ安全な施設の維持管理及び運営 火葬業務に支障をきたす恐れのある箇所の点検及び修繕・工事

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		30,142千円		37,249千円	37,249千円	37,249千円	37,249千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他(使用料等)		23,121		21,269	21,269	21,269
	一般財源	0	7,021	0	15,980	15,980	15,980
人工数	職員		1.24人		1.29人	1.29人	1.29人
	臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	9,176千円	0千円	9,546千円	9,546千円	9,546千円	9,546千円
①+②総事業費	0千円	39,318千円	0千円	46,795千円	46,795千円	46,795千円	46,795千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
遺族の心情に配慮した環境で、故人の見送りができる場を提供できました。小動物の収骨を伴う火葬についても、滞りなく実施することができました。引き続き、適正な管理運営をすることにより、人生終焉の場にふさわしい斎場となるよう、維持管理及び運営に努めていきます。斎場場内のU字溝の修繕を実施しましたが、次は建物裏のアスファルト舗装補修工事を実施していきます。今後も施設の適正管理に努めます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
故人の尊厳を損なうことなく、引き続き安定的な火葬業務に努めます。小動物の収骨を伴う火葬についても、利用者の意志を尊重して行なっていきます。	